

心と心、笑顔のリレー

たすき TASUKI



特別寄稿

3つの誤解 おしっこの話

済生会富山病院副院長 泌尿器科主任部長 風間 泰歳

今号の表紙

俱利伽羅峠の紅葉

美しい自然の中に歴史が溶け込む、富山県と石川県の県境にある俱利伽羅峠。秋には燃えるような紅葉を探勝することができる。

トピック
●排泄スキンケアワーキンググループ活動
●ストーマ外来「泌尿器関連」
●床ずれ・排泄外来



好評連載

三崎院長のつぶやき



社会福祉法人 意賀済生会支部
富山県済生会

富山県済生会富山病院
<http://www.saiseikai-toyama.jp/>

〒931-8533 富山市楠木33番地1
TEL 076(437)1111 FAX 076(437)1122
地域医療連携室
TEL 076(437)1120 FAX 076(437)1131



おしつこのはなし

3つの誤解

話



済生会富山病院 副院長
泌尿器科主任部長

風間 泰蔵

誤解
1

最近年をとつておしつこが近くなつたといふことは、
出方が良すぎるのだ!?

泌尿器科の患者さんに、自分の症状や病気の状態を正しく理解していただくことは、必ずしも容易なことではありません。今回はたすきの紙面をお借りして、日頃、外来で多く遭遇する患者さんの誤解の代表的なものをいくつか紹介し、それらに簡単な説明を加えて、誤解を解く努力をしてみたいと思います。

「おしつこ」が近づいてしまって何度も何度もおしつこに行かれる。この原因は、非常にたくさんあります。いくつか原因を挙げてみると、(1)水分をいつもたくさん飲んでいる(多飲)、(2)膀胱でためられる尿の量が少なくなった(つまり簡単にいって膀胱が小さくなつた)、(3)尿の出方が悪くなつて、排尿しても膀胱が空にならないので、行ってもまた少し尿がたまると、すぐに行きたくなる(前立腺肥大症などで残尿がある状態)、(4)夜間に特に近い場合だと、なにか心配事があつてよく眠れないので、何度もおしつこに行ってしまう、あるいは、年齢のせいで夜間の尿の量が昼間よりも多くなつてきていたり、(5)膀胱が過敏になつていて、少しでも尿がたまるとすぐに行きたくなつてしまつ(過活動膀胱など)などがあります。この中で、出方が良すぎるから近くにな

つてこるに似てこるのは、最後の⑤だけです。ですから尿が近ごとこうつむか、泌尿器科では、その原因をちゃんと調べてからじないと、みんなに同じ薬、といつわけにはいきません。

誤解 2

尿のいきおいが悪いのは、腎臓が悪いせいである？

この誤解は、例えると、居酒屋でビールを頼んだのになかなか出でこないのは、ビール工場でビールを作るスピードが遅いからだ、と考えるのに似ています。腎臓というのは、24時間体内で尿を作り続けてこるので、ちょっとと24時間操業のビール工場に似ています。居酒屋で頼んだビールが出てこないからとふつてビール工場に文句をいうのはなんだかおかしい気がしますね。店員さんが注文を聞き間違えたとか、ビールの買い置きがないとか、問題は居酒屋にあると考えるほうが普通な感じです。膀胱はこの居酒屋にあたります。つまり尿が出にくのは、ビール工場（腎臓）が悪いのではなく、居酒屋（膀胱あるいは前立腺など）に問題があるから、と考えたほうが正しい場合が圧倒的です。でも、暑い夏に、本当にビール工場の操業が追い付かなくなつて、居酒屋に流通しなくなつたためにビールが出てこない、という困った可能性もないことはないですね。腎臓の場合だと、そういうふうに尿が作られなくなつた状態を、腎不全といいます。「なるほど。それで、尿はビールに見た目が似てこるのは？」と納得した方、それは違います。

誤解 3

目で見て血尿が出たが、一度限りで出なくなつたのでもう治つたのだろう？

血尿にも2種類あります。自分では血尿には気が付かないけれど、健診などで尿に血が混じつてくる反応が出でてしまつ「尿潜血反応陽性」と、自分で明らかに赤い尿がでていると気が付く「肉眼的血尿」の2つです。どちらも尿に血が混じる病気である可能性がありますが、「肉眼的血尿」のほうが圧倒的に危険です。血尿は、1回若しくはしばらく出で、その後止まつてしまつ、部分出なくなることもありますので、治つたと思われてしまつがちですが、これは単に出血が治つただけです。もし、本当になんらかの病気が血尿の原因だった場合、病気自体は、たまたま血が止まつてこない間も悪くなり続けてこることになります。つまり、田で見て尿に血が混じつたり、1回だけで止まつた後でもかなりす泌尿器科の診察を受けて下さ。

Doctor



風間副院長プロフィール

昭和32年生まれ

楽しい診療、来て良かったと思ってもらえる診療がモットー
趣味は読書(特に洋書のミステリーがお気に入り)

開するチーム活動

排泄スキンケア ワーキング グループ活動



排尿に関連した課題を持つ患者さんの機能・能力回復と健やかな皮膚の保持を目的として活動しています。

泌尿器科医師・薬剤師・理学療法士・看護師など色々な職種の参画によるチーム医療の提供を行っています。



病棟回診の様子

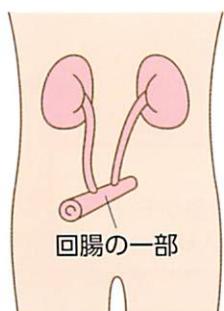
看護支援外来 ストーマ外来 (泌尿器関連)

ストーマをすでに造った方のケア・相談を行っています。問題なく過ごされている方でも、「年齢」「体型」「季節」などの変化によってストーマの周りの皮膚にも変化が起こりやすいものです。日常生活の中で不都合に感じていることなどありましたら、ご相談ください。

尿路ストーマとは…？

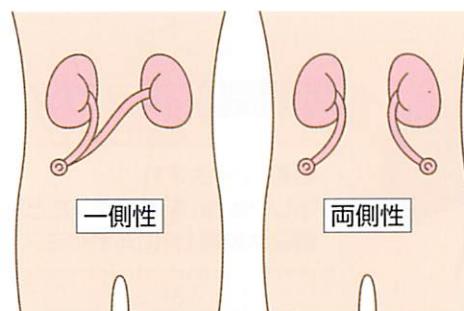
ストーマとは、手術によって腹部に造られた便や尿の排泄口のことです。尿路ストーマでは、尿路変更術の種類によりストーマの位置や大きさが異なります。

回腸導管



回腸の一部でストーマをつくります。
尿のほか粘液が出る場合もあります。

尿管皮膚瘻



尿管でストーマをつくります。カテーテルを挿入する場合もあります。

腎瘻

カテーテルを直接腎孟に挿入し、持続的に尿を排泄します。

膀胱瘻

カテーテルを恥骨上部から膀胱内に挿入します。カテーテルなしで、直接尿が排泄される場合もあります。

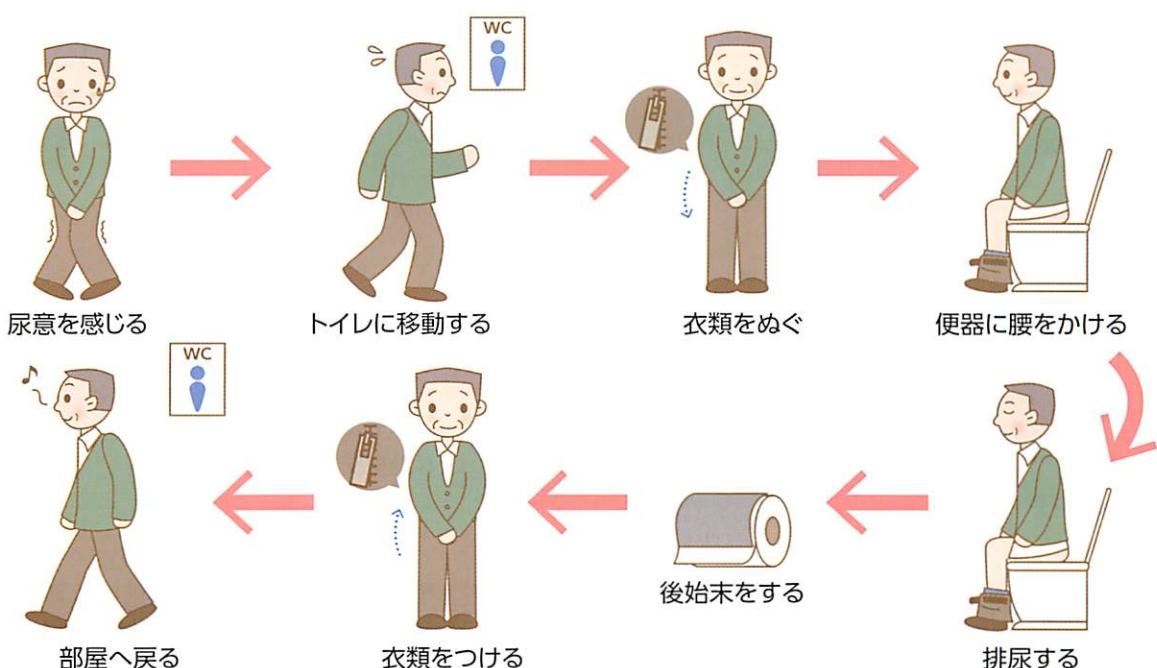
皮膚排泄ケアに関する

看護支援外来 床ずれ・排泄外来

排泄に関する様々な問題を抱えられた患者さんとその家族の方に、「問題改善を促すケア・指導・精神的サポート」を行っています。

排尿における 日常的な動作

失禁とは、尿や便が漏れてしまうことです。デリケートな問題です。いろんな原因で起こる事ですが、年齢層も幅広く若い方にも見られます。



このような一連の動作が一力所でも妨げられると、困った状況です。排泄に関する用具やどのような手助けが必要かを紹介することができます。ぜひお尋ねください。



ストーマ外来、床ずれ・排泄外来での
ご相談は私たちがお受けします。
電話または外来窓口でお尋ねください。
済生会富山病院
☎076(437)1111



担当
皮膚排泄ケア認定看護師
(左)近村厚子
(右)中山あい子

こんにちは!

地域医療連携室では開業医の先生方や地域包括支援センター等の方々との連携を図るために、さまざまな取り組みを行っています。

6月に開催しました会についてご紹介いたします。

連携室VOICE

6月地域連携の会

開業医の先生方との交流

当院では2ヶ月に1回開業医の先生方にお集まり頂き、症例検討会や勉強会を行っています。



6月25日(火)に院内・外の医師37名にお集まり頂き、地域連携の会を開催しました。今回は、当院井内副院長より救急患者対応の症例について講演があり、参加された先生方と活発な意見交換が行われました。

地域医療連携「担当者交流会」



地域包括支援センターの方々との交流

患者さんが在宅で暮らしていくように、病院と介護支援者が連携をとっています。



6月27日(木)に地域包括支援センターの方々等18名にお集まり頂き、担当者交流会を開催しました。当院からフットケア外来の紹介と、当院を退院し在宅に戻られた1人暮らし高齢者の事例について、参加された方々と意見交換を行いました。

ふるた皮ふ科 ひ尿器科クリニック



ふるた皮ふ科 ひ尿器科クリニック

〒930-0827 富山市上飯野13-14

TEL : 076-452-9200

〈診療時間〉 9:00~13:00(木曜は12:30まで)

14:30~18:00(土曜は17:00まで)

〈休診日〉 日曜・祝日・木曜午後



院長 古田秀勝

当院は、上飯野の医療村の一角にあります。平成8年2月に開業しました。皮膚科、泌尿器科の一般診療に加え、不妊相談、ED相談、男性更年期障害など患者さんのご期待に応えるべくがんばっております。連携により済生会病院をはじめとする基幹病院に大変お世話になります。



「若年心筋梗塞と早期診断 (日本海側初の320列CTスキャンの導入)への期待」



心筋梗塞という病気をご存知ですか? 心筋梗塞とは冠状動脈からの血流が途絶え、心筋の一部が酸素欠乏により壊死したものといいます。冷や汗や吐き気とともに、胸部に激しい痛みを感じ、重症の場合は死に至ることもあります。前兆がないまま、突然発症することも多く、とても恐ろしい病気です。冠状動脈の動脈硬化による閉塞が主要な病因であり、主に中年以降の男性に多くみられます。

しかし、昨年、元横浜マリノスのJリーガーが急性心筋梗塞によって急逝し、将来ある若者が悲劇に見舞われたことは残念でした。また、本年も元宝塚スターが舞台中に不調を訴え、急性心筋梗塞との診断で無念の舞台降板を余儀なくされた出来事もありました。年寄りの病気と考えがちであった心筋梗塞が、この様に若いアスリートや健康そうに見える人にも生ずることが分かります。若い世代の心筋梗塞の原因と背景については、①家族性高コレステロール血症、②重症糖尿病、③喫煙(特に女性ではビル服用)、④幼児期川崎病、⑤冠動脈のスパズム(痙攣)、⑥冠動脈の構造的な疾患、が考えられます。

心筋梗塞の早期診断には、当院に10月導入される320列CTスキャンを用いれば、冠動脈及び心筋の状態を画像で直接的に捉えることが可能で、即座にその後の治療方針を決定できます。本装置は日本海側初の導入で、検査時間、放射線量も少なくすみ、冠動脈、脳血管を初めてする、全身の血管の通常時の定期健診に威力を發揮するものとして期待しています。地域の先生方も、ぜひ当院の320列CTスキャンを大いにご利用いただき、より一層の連携を図っていきたいと思っています。

地域医療連携室をご利用ください

当院にご紹介いただく先生方へ……

地域医療連携室では、ご紹介頂く患者さんの診察予約、検査予約を行っております。

予約を行うことで、診療手続きが簡素化され、速やかな診察が可能となります。

診察予約の流れ

1 地域医療連携室へお電話ください。

(直接、診察申込書をFAXしていただいても結構です。)

2 地域医療連携室で直接予約をお取りします。

※地域医療連携室で判断ができない場合は担当医師に確認が必要なため、相談の上、予約させていただきます。

3 診察申込書をFAXください。

確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

検査予約の流れ

1 地域医療連携室へお電話ください。

2 地域医療連携室で直接予約をお取りします。

3 診察申込書をFAXください。

確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

検査予約時間 CT MRI

月～金 10:00～11:30 14:00～16:00

※造影ありの検査はAMのみの予約となります。

心臓CT

月 14:00～16:00(5件)

金 14:00～14:30(2件)

睡眠時無呼吸症候群関連検査

(パルソックス 簡易式PSG) 担当:内科 井内Dr



富山県済生会富山病院 地域医療連携室

〒931-8533 富山市楠木33番地1 TEL 076-437-1120(直通) FAX 076-437-1131(直通)

理念 患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供

基本方針

1. 地域中核病院として、地域に密着した信頼される患者さん本位の医療の提供に努めます。
2. 済生会精神に基づく保健・医療・福祉の総合的なサービスを目指します。
3. 医療水準の向上に努め、良質で安全な医療を提供します。
4. 患者さんの権利を尊重し、心温まる医療の提供に努めます。
5. 効率的で安定した経営基盤の確立に努めます。

患者さんの権利宣言

本院では“患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供”を基本理念に、患者の皆さんと協同して最良の医療を提供できるよう以下の権利を尊重します。

1. 個人としてその人格を尊重される権利
2. 質の高い医療を公平に受ける権利
3. 十分な情報を知り、説明を受ける権利
4. 選択の自由と自己決定する権利
5. プライバシーが守られる権利